

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	48	一人ひとりの楽しみや役割が十分でない。	全ての入居者が役割を持ち、楽しみのある生活となる様、支援することができる。	<ul style="list-style-type: none"> 一人ひとり役割を感じてもらえるような場面を必ず作り、気づきの欄に記載し次へと繋げていく。 申し送りを活用し本日の目標として提供したい楽しみごとをスタッフ間で伝えあい実践し気づきの欄に記載する。 1日の中で気づきの欄が空欄となることが無いよう意識して実践し、その日のリーダーは確認し振り返りを行う。 	6ヶ月
2	45	希望に沿った入浴が出来ていない。	希望に沿った入浴ができる。	<ul style="list-style-type: none"> その日のリーダーは入浴への希望の有無を含め確認をし、希望に沿って入ってもらえる状況を作る。 入浴方法について季節風呂等を取り入れ、選択してもらい希望の湯に入れるようにする。 	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。